

令和2年産 仙南稲作情報（第2号）

令和2年6月15日発行
宮城県大河原農業改良普及センター
TEL：0224-53-3431 FAX：0224-53-3138
※この資料に関する問い合わせは、
上の連絡先までお願いします。

- 高温により平年並みに生育が回復。
- 残苗は速やかに処分しましょう！
- 目標茎数に達したら、中干しをしましょう。

1 気象経過

- ・6月に入ってから、平年に比べて気温が高く（+3.6℃）、日照時間も多い（161%）日が続いています。

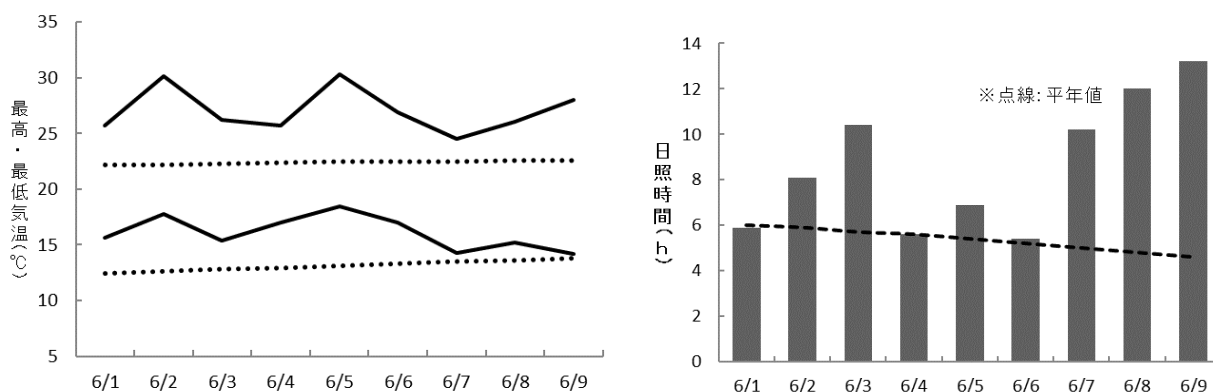


図1 6月の気象経過（丸森アメダス，6月1日～6月9日）

2 管内の生育状況

【6月10日調査結果】

□ 皆さんのほ場と場所や品種，田植日が近いところのデータを参考にしてください。

生育は，草丈はやや短い，茎数は少なめ，葉数は平年並

(1) 主要品種

表1 管内の生育調査結果（6月10日）

No	ほ場所在地	地帯区分	品種	田植		草丈			茎数			葉数			葉色		
				本年	前年	(cm)	平年比	前年比	(本/m)	平年比	前年比	(枚)	平年差	前年差	(GM)	平年差	前年差
1	角田市	南部平坦	ひとめぼれ	5/16	5/12	27.7	84	88	226.4	74	77	8.2	▲0.2	0.1	46.2	3.8	0.5
2	大河原町	南部平坦	ひとめぼれ	5/9	5/7	32.3	101	95	407.0	109	70	8.2	0.9	▲0.5	44.4	0.1	▲2.9
3	角田市	南部平坦	つや姫※	5/23	5/20	29.1	93	86	134.6	70	73	6.4	▲0.4	0.2	34.3	▲4.9	▲2.2
4	村田町	南部平坦	つや姫※	5/5	-	29.8	96	-	269.3	140	-	8.2	1.4	-	44.4	5.2	-
南部平坦平均 ひとめぼれ・つや姫				5/13	5/13	29.7	92	90	259.3	77	73	7.8	0.0	0.1	42.3	1.1	▲1.5
5	白石市	西部丘陵	ひとめぼれ※	5/19	5/20	28.1	107	113	124.4	86	148	6.8	0.3	1.0	34.9	▲0.7	3.6
6	七ヶ宿町	山間高冷	やまのしずく	5/23	5/20	23.1	107	98	128.0	178	125	5.8	0.4	0.8	29.4	1.9	-

◆平年値は前5か年(H27～R元)の平均値

※白石市小原「ひとめぼれ」(調査4年目)は，西部丘陵「ひとめぼれ」の平年値との比較

角田市「つや姫」(調査2年目)及び村田町「つや姫」は，南部平坦「つや姫」の平年値との比較

- ・南部平坦の「ひとめぼれ」については、平年と比較し「草丈：やや短い」「茎数：少ない」「葉数（生育の早晚）：平年並」状況となっています。
- ・西部丘陵の「ひとめぼれ」については、「草丈：やや長い」「茎数：やや少ない」「葉数：やや進んでいる」状況となっています。
- ・全体的に葉数は前回調査から2枚前後多くなっており、生育は順調に進んでいます。
- ・南部平坦では、茎数は順調に確保されており、生育の早いほ場では既に中干しの時期に入っていますが、ほ場間の生育差が大きいため、生育の状況を確認し実施してください。
- ・西部丘陵、山間高冷地では茎数の増加は緩慢となっていますので、引き続き茎数の増加につながる水管理を心がけてください。

(2) 「だて正夢」(粘りの強い低アミロース米)

表3 「だて正夢」生育調査結果(6月10日)

ほ場所在地	地帯区分	品種	田植		草丈		茎数		葉数		葉色	
			本年	前年	(cm)	前年比	(本/m ²)	前年比	(枚)	前年差	(GM)	前年差
角田市	南部平坦	だて正夢	5/5	5/5	33.6	85	197.6	51	7.2	▲ 0.6	38.9	▲ 3.2
蔵王町	西部丘陵	だて正夢	5/19	5/9	25.1	120	123.0	83	5.0	▲ 1.0	35.2	▲ 8.8

- ・角田市のほ場では、草丈は前年より「短く」、葉数は「やや遅れ」ていて、茎数は前年よりも「かなり少なめ」になっています。
- ・蔵王町のほ場では、草丈は前年より「長い」ですが、茎数は「少なめです。目標茎数の確保に向けて茎数の増加につながる水管理が必要です。
- ・両ほ場共に、前回から葉数が2枚程度増えており、生育は順調に進んでいます。

3 今後の管理

【病虫害防除】

① 葉いもち

< 防除のポイント >

❑ 残苗(補植用苗)は、早急に処分しましょう。

残苗はいもち病が発生しやすく、放置するといもち病の感染源となり、最大半径1km程度まで発病が見られる可能性があります。

❑ 葉いもち予防剤を箱施用していない場合は、

発生してからの防除では効果が期待できないので、予防のために6月15日～20日頃に粒剤を散布しましょう。

- ・葉いもちは直接収量や品質に影響を与える穂いもちの伝染源となりますので、水田をこまめに見回り、早期発見、早期防除に努めましょう。

② イネドロオイムシ

< 発生予察 >

- ・発生時期：「平年よりやや早い(6/1～5)」, 発生量：「平年よりやや少ない」

< 防除のポイント >

- ・発生状況をよく観察し、下記の密度を超えたら防除しましょう。

表3 イネドロオイムシに対して防除の必要性を判断する目安

	防除を必要とする目安
イネドロオイムシ	産卵盛期の卵塊密度で100株当たり80個

【 雑草防除 】

- ・ほ場に残っている雑草の種類と葉齢や稲の葉齢を確認し、適切な剤を選んで、適期に処理しましょう。

- ❑ 最新情報で農薬登録を確認のうえ、使用してください。
- ❑ 農薬使用の際に飛散防止対策を講じましょう。

【 水 管 理 】

- ・日中の水温が高くなる浅水管理（水深2～3cm）で分げつの発生を促し、目標茎数の早期確保を目指します。
- ・漏水している水田が散見されます。水稻の生育のためにも畦畔のザリガ二穴等を塞ぐとともに、畦波板等で漏水を防止しましょう！
- ・入水は早朝または夕方に行い、日中は止水します。入水を日中に行うと、水口付近の水温・地温が低下し、生育ムラの原因となるので避けましょう。
- ・生わらや未熟堆肥をすき込んだほ場では、ガス（硫化水素）が発生し、生育が阻害されることがあります。ガスが出る場合は一時落水して、ガス抜きと土壌への酸素供給を行いましょう。
- ・目標茎数（450～500本/m²）に達したら、中干しをしましょう！

表4 株当たりの目標茎数

植付株数	目標茎数
50株/坪	30～33本/株
60株/坪	25～28本/株
70株/坪	21～24本/株

※茎数の数え方：主茎と分げつの数を数えます。分げつは、新葉が出てきている茎を数えます。

「だて正夢」の目標茎数は「360～400本/m²」です。

【 中 干 し 】

- ・今年産の生育は、ほ場間差が大きく、生育が旺盛なほ場では、既に目標茎数が確保されたほ場もあるようです。
- ・目標茎数（目標穂数）を確保したら、根の活力向上、無効分げつの発生抑制、土壌物理性の改善のため、中干しを行いましょう。
- ・中干しの程度は、田面に小さな亀裂が入り、足跡が付く程度の固さまでとし、遅くとも幼穂形成期までには終わるようにしましょう。
- ・中干し終了後に、急に湛水状態にすると土壌の還元が進み、中干しをしない場合よりも、酸素不足になり根を傷めやすくなります。
- ・中干し終了直後は走り水程度とし、徐々に湛水状態に戻します。

4 直播栽培における管理のポイント

【6月10日調査結果】

○水稻直播き栽培（鉄コーティング湛水直播き（点播）：品種「ひとめぼれ」）

- ・苗立ち本数は59.4本/㎡で、ほぼ「ひとめぼれ」の苗立目標（60本/㎡）程度でした。
- ・6月10日実施の生育調査では、前年の生育と比較し、草丈「短め」、葉数「遅れている」状況となっています。茎数は前年よりも「かなり少なく」なっています。

表5 「直播き栽培」の生育調査結果（6月10日）

ほ場所在地	品種	播種月日		苗立数(本/㎡)		草丈		茎数		葉数	
		本年	前年	本年	前年	(cm)	前年比	(本/㎡)	前年比	(枚)	前年差
蔵王町	ひとめぼれ	5/9	5/9	59.4	65.5	14.2	78	101.3	51	4.6	▲ 1.1

【水管理】

- ・水温を上昇させ、分げつの発生を促すため、浅水管理を行いましょう。
- ・目標穂数（ひとめぼれ：450本/㎡）の80%程度を確保したら、溝きり・中干しを実施しまし
よう。
※中干しは移植栽培よりも強めに実施しまししょう！！

【雑草防除】

- ・ほ場に残っている雑草の種類と葉齢や稲の葉齢を確認し、適切な剤を選んで、適期に処理しま
しょう。

【いもち病防除】

- ・播種同時施用や種子処理剤の施用を行っていない場合は、粒剤による防除を、6月中～下旬頃
を目安に行いましょう。
- ・一旦発病すると移植栽培より急激に広がる場合が多いので、葉色の濃いところや枕地などで病
斑がないか、こまめに確認しまししょう。

○令和2年度宮城県農薬危害防止運動実施中（6/1～8/31）

農薬による事故を未然に防ぎ、消費者の皆さんに安全・安心な農産物を届けるため、
農薬の使用に当たっては最新の登録情報を確認し、適正に使用しまししょう。

最新の農薬情報は、農林水産省ホームページで確認できます。

(https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_tekisei/index.html)